



平成 23 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 昭和電線ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 富井 俊夫  
(コード番号 5805 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 経営企画部 IR・広報グループ長 菅井 幹夫  
(TEL. 03-5532-1911)

## 特別利益・特別損失の計上および 通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上するとともに、平成 23 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想と実績との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

### 記

1. 特別利益の計上
  - ・受取補償金（連結）  
連結子会社である天津昭和漆包線有限公司が中国天津市の工場を移転したことに伴い発生した受取補償金 1 億 74 百万円を特別利益に計上いたします。
2. 特別損失の計上
  - ・災害による損失（連結）  
平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災による操業・営業休止期間中の固定費や固定資産・棚卸資産等が受けた損失として、災害による損失 4 億 95 百万円を特別損失として計上いたします。
3. 通期業績予想と実績との差異

- (1) 通期連結業績予想と実績との差異の内容（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	164,000	2,200	400	600
実 績 (B)	165,512	2,533	749	281
増 減 額 (B-A)	1,512	333	349	△ 319
増 減 率 (%)	0.9	15.1	87.3	△53.2
(ご参考) 前期実績(平成 22 年 3 月期)	141,397	△ 66	△ 2,195	△ 2,536

- (2) 修正の理由

当社グループの平成 23 年 3 月期の連結業績は、電線・線材事業を中心に第 4 四半期の業績が堅調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を上回りました。また、第 4 四半期に上記の特別利益および特別損失を計上したことから、当期純利益は前回予想を下回りました。

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。